

平成29年度 第2回生徒指導推進会議の報告について

1 開催日時・場所

平成30年2月16日（金） 午後1時30分～午後4時10分
岐阜県庁11階 教育委員会室

2 組織の概要

平成18年の瑞浪市の事案をきっかけに、地域ぐるみでいじめをなくするという県民運動を展開するための方法や内容を協議するために設置。

「子どもの居場所と絆づくり県民運動」の推進母体として、年2回の会議等を開催。

3 構成

青少年育成団体（青少年県民会議・アドバイザー協・青年のつどい協）、社会教育団体（子ども会・ボーイスカウト・ガールスカウト・スポ少・社会教育連協・女性団体協・公民館連合）、大学関係者、保護者代表（PTA）、県教育推進会議等（人権教育・道徳教育・幼児教育）、福祉関係（老人クラブ・児童福祉）、非行予防・更正関係（保護司会）、学校（小・中・高）代表、社会教育行政関係担当者、学校教育行政関係担当者（総人数27名 出席者24名）

4 「子どもの居場所と絆づくり県民運動」の内容

（1）あったかい言葉かけ運動

普段からあったかい言葉をかけ合える家庭や地域を増やす。

（2）居場所と絆づくり交流会

「いじめ問題」について、大人と子どもが語り合い、いじめ防止の意識を高める。

（3）安心ネット啓発運動

子どもと大人がSNS等によるいじめについて一緒に考える。

5 平成29年度あったかい言葉かけの紹介

・応募総数 144,484 点（別添リーフレット参照）

6 委員から出された主なご意見

- 「子どもの居場所と絆づくり県民運動」という名称から受けるイメージが、地域ぐるみでいじめを防ぐという運動の趣旨に結び付きにくい。見直してはどうか。
→運動のきっかけや趣旨が分かるよう「子どもの居場所と絆づくり県民運動」という名称について、来年度6月より議論し、31年度に反映する。
- 県民に「あったかい言葉かけ運動」を周知していく為に、何を目標の指標としていくか明確にし、活動をしていくべき。
→「あったかい言葉かけ運動」を県民に周知するための目標の指標として、例えば広報誌で紹介している市町村数などが考えられるので、今後検討し設定していく。
- 30年度から「あったかい言葉かけ運動」をラジオやフリーペーパー等でPRすることは大いに結構だが、新聞等のメディアも活用してはどうか。
→新聞等のメディアの活用についても検討する。
- 学校に配付する「あったかい言葉かけ」リーフレットにいじめ防止のメッセージがない。
「いじめをしない！させない！許さない！」等を明記したほうがよい。
→リーフレットに明記する。
- 平成30年度については、現在の活動を推進していくことを承認。